

コントロールパネル試運転説明書

- ●試運転のしかた
- ●異常履歴の確認方法

据付工事を行う前に必ずお読みになり、本書にしたがって設定をしてください。

1P317884-1B

室内ユニットの据付説明書もあわせてご覧ください。

1 試運転のしかた

室内ユニット・室外ユニットに付属の据付説明書も あわせてご覧ください。

- 室内・室外ユニットの配線工事が完了していることを 確認してください。
- 室内・室外ユニットの電気品箱ふたが 閉まっていることを確認してください。
- ◆ 冷媒・ドレン配管工事および電気配線工事を終了後、 室内ユニットの内部および前面パネルを清掃して
- 下記要領で試運転を行ってください。
- 1. 圧縮機保護のため必ず運転開始する6時間以上前に 前板を閉めた状態で電源を投入してください。
- 2. 閉鎖弁が液・ガスともに開いていることを 確認してください。 /運転前には前板と配管カバーを必ず閉めてください。\ (感電のおそれがあります。) ※真空ポンプによるエアパージ後、閉鎖弁を 開いても冷媒圧があがらないことがあります。 これは室外ユニットの冷媒系統内が
- 3. コントロールパネルで運転モードを冷房に設定して

電子膨張弁などで封鎖されているためです。

運転しても問題ありません。

- 4.「キャンセル」ボタンを4秒以上押し続けてください。 現地設定メニューが表示されます。
- **5.** 現地設定メニューから 試運転ON/OFF を 現地設定スーユーから 副連転のア リー・ 選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。 基本画面に戻り、「試運転」表示されます。
- 6. 約10秒以内に「運転/停止」ボタンを押してください。 試運転を開始します。 3分間運転状態を確認してください。 ※上記5、6の操作手順を逆に行った場合でも、 試運転を開始できます。
- 7. 風向設定機能がある機種の場合は、 基本画面で「風量/風向」ボタンを押して 風量/風向設定画面を表示します。
- 8. 風量/風向設定画面で「▶」ボタンを押して 風向設定を選択します。
- 9. 「▼」を押すごとに



風向が設定どおり作動することを確認してください。 風向の動きについては取扱説明書を参照して

風向の動作確認後、「メニュー/確定」ボタンを 基本画面に戻ります。

10. 基本画面で「キャンセル」ボタンを4秒間押し続けて 現地設定メニューが表示されます。

― バックライトについての注意

- 操作ボタンのいずれかを押すとバックライトが約30秒間 点灯します。
- ボタン操作は、バックライトが点灯中に行ってください。 ただし、運転/停止はバックライト点灯と同時に 操作することができます。

<基本画面>





\bigcirc

く現地設定メニュー画面>













風量/風向ボタンを押す

<風景/風向設定画面>













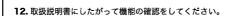
メニュー/確定ポタンを押す







11. 現地設定メニューから 試運転ON/OFF を 選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。 基本画面に戻り、通常運転になります。



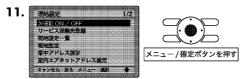
13. 前面パネルを取り付けていない場合、試運転終了後 に電源をしゃ断してください。

- 注音

● 試運転終了後に内装工事が完了していない場合は、 室内ユニット保護のため内装工事完了まで 運転しないよう、お客様に説明してください。

/運転すると内装工事時の塗料・接着剤などから 発生する物質により室内ユニットが汚染され、 水飛び・水もれを起こすおそれがあります。

\triangle



メニュー/確定ボタンを押す

メニュー/確定ボタンを押す

運転/停止ボタンを 4秒以上押し続ける



冷房。

 \triangle

<メインメニュー画面> メインメニュー

キャンセル: 正る メニュー: 選択 💠

(異常コード: A1)

4.

28°c

<基本画面>

■ 異常で運転できない場合は、下記の 故障診断のしかた皮を察してください。

試運転終了後、下記の要領でメインメニューの サービス連絡先/機種名の画面で異常コード履歴 が表示されていないことを確認してください。

1. 基本画面で「メニュー/確定」ボタンを押して ください。 メインメニュー画面が表示されます。

2. メインメニューの サービス連絡先/機種名 を 選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。

3. サービス連絡先/機種名の画面が表示されます。 異常コード履歴が画面上に表示されていないこと を確認してください。 ※異常コード履歴表示がなければ正常です。

4. 異常コード履歴が表示されている場合は、 室内ユニットの据付説明書の〈異常コード一覧〉を 参照して故障診断を行い、異常を解消してください。 異常コード履歴は、サービス連絡先/機種名の 画面上で「運転/停止」ボタンを4秒以上押し続けると

故障診断のしかた

- コントロールパネルの表示状態が下表のいずれかの 場合は、下表内容に関して点検してください。 ● 異常時は、右記のように液晶表示部に「コード」が
- 室内ユニットの据付説明書の〈異常コード一覧〉を 参照して故障診断を行ってください。 また、グループ制御時に異常を検知したユニットNo. を確認する場合は、5 異常履歴の確認方法を 参照し、ユニットNo.を確認してください。



コントロールパネル表示	内容
表示なし	 停電・電源電圧異常または欠相 誤配線(室内-室外ユニット間) 室内ブリント基板ASSY不良 コントロールパネル配線の断線 コントロールパネル不良 ヒューズ切れ(室外ユニット)
「接続確認中しばらくお待ちください」を 表示点灯 ※	● 室内プリント基板ASSY不良 ● 誤配線(室内-室外ユニット間)

※電源投入後最大90秒間は、「接続確認中しばらくお待ちください」表示となりますが故障ではありません。 (90秒後以降に判定してください)

2 異常履歴の確認方法

- 1. 基本画面で「キャンセル」ボタンを4秒以上 押し続けてください。 現地設定メニューが表示されます。
- **2.** 現地設定メニューの 異常履歴 を選択し、 「メニュー/確定」ボタンを押してください。 異常履歴メニュー画面が表示されます。
- 3. 異常履歴メニューの <u>リモコン履歴</u>を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。 異常履歴表示画面で異常コードとユニットNo. の 確認ができます。
- 4. 異常履歴は上から順に最新のものから10個まで 表示されます。
- 5. 異常履歴表示画面から「キャンセル」ボタンを 3回押してください。 基本画面に戻ります。

